# 紫金山東駅

出典: フリー百科事典『ウィキペディア(Wikipedia)』

紫金山東駅は、中国江蘇省南京市の東部郊外にある南京南駅-仙西連絡線の鉄道駅で、中国鉄路上海局集団公司に属し、紫金山駅の南1.8 kmのカーブにあり、2010年頃に完成した [1]。南京地下鉄金馬路駅に隣接し、西側は百水川と既存の寧武線、東側は地下鉄2号線に隣接している。完成以来、この駅と江浦駅は、コストや交通などの問題で使われておらず [2] [3] [4] [5]、物議を醸している。

### 歴史

2009年7月、「南京都市マスタープラン(2007-2030)」の改定により、「一つの環と十五線」と一致する最終案 $^{[6]}$ が作成された $^{[\dot{2}\ 1]}$ 。旅客鉄道駅は17駅あり、「主要駅2駅、補助駅3駅、都市間駅12駅」の駅配置であり、「3つの補助駅」の1つが紫金山東駅である $^{[7]}$ 。

# **紫金山東駅**紫金山東駅 紫金山东站 紫金山东站 「江蘇省南京市棲霞区石獅路 北緯32度04分25秒 東経118度54分02秒 所属事業者 中国鉄路上海局集団公司

南京南駅-仙林駅西連絡線

2010年、<u>中国建築</u>社は、紫金山東駅の地下鉄横断線の計画を発表した。この時点で、<u>南京南駅</u>は未開業である。多くの地元メディアは、<u>滬寧都市間鉄道</u>が開通した後、<u>滬漢蓉旅客専用線</u>は、<u>長江大橋</u>経由から<u>大勝関鉄道橋</u>経由に変更されるしばらくの間、この路線の駅として紫金山東駅が使われると考えていた。11月末に駅が完成した<sup>[1]</sup>。

所属路線

2010年11月末の完成以来、紫金山東駅は使用されておらず、すべての列車が通過する。2012年、南京市が編集した「南京都市マスタープラン(2010-2030)」の草案では、江浦駅と紫金山駅が姿を消した。 2020年頃に駅を通過した乗客の中には、プラットホームが雑草に覆われていることに気づいた者があり、長い間掃除されていなかったことは明らかであった $^{[5]}$ 。

### 放棄の理由

駅が建設されてすぐに放棄された理由についてはさまざまな説があるが、交通量が期待に応えられず、利益を期待できなかったことが広く受け入れられている。しかし、これらの理由は、駅建設前の都市計画への配慮が欠けていたことを直接反映しており、これは、この駅が放棄されたと批判されている重要な理由でもある $^{[8]}$   $^{[9]}$  。

## 注釈

1. <u>^</u> 「一つの環」とは、南京鉄道環状枢纽です。「十五線」とは、旅客専用線9条と普速鉄道6 条です。

### 出典

- 1. ^ **a** b 中建股份南京南站站房工程项目经理部 (2010). <u>紫金山东站跨地铁线防护方案</u> (https://max.book118.com/html/2016/0510/42535135.shtm). 南京. pp. 20. <u>オリジナル</u> (https://max.book118.com/html/2016/0510/42535135.shtm)の2022-02-03時点におけるアーカイブ。 2022年2月4日閲覧。
- 2. ^ "紫金山东站 唏嘘 南京这座高铁站建成即废弃 (https://web.archive.org/web/2022020402142 8/https://www.gxrhfz.com/redian/173580.html)". www.gxrhfz.com (2021年9月23日). 2022年2 月4日時点のオリジナル (https://www.gxrhfz.com/redian/173580.html)よりアーカイブ。2022年2月3日閲覧。
- 3. ^ "南京紫金山东高铁站被曝建成即废\_网易新闻 (https://web.archive.org/web/2022020315460 5/https://news.163.com/photoview/00AN0001/24672.html#p=84F4K99900AN0001)". news.163.com. 2022年2月3日時点のオリジナル (https://news.163.com/photoview/00AN000 1/24672.html#p=84F4K99900AN0001)よりアーカイブ。2022年2月3日閲覧。
- 4. ^ "南京紫金山东站和江浦站火车站建成8年 却未启用\_大苏网\_腾讯网 (https://web.archive.org/web/20220203102046/https://js.qq.com/a/20181229/001775.htm)". *扬子晚报* (2018年12月29日). 2022年2月3日時点のオリジナル (https://js.qq.com/a/20181229/001775.htm)よりアーカイブ。2022年2月3日閲覧。
- 5. ^ **a** b 东大建院团学联 (2017年8月9日). "沪宁线上的"毅行队"——仙林站与紫金山东站拜访录 (https://web.archive.org/web/20220203111554/https://www.sohu.com/a/163548261\_71411 0)" (中国語). www.sohu.com. 2022年2月3日時点のオリジナル (https://www.sohu.com/a/163548261\_714110)よりアーカイブ。2022年2月3日閲覧。
- 6. <u>^</u> "南京城市总体规划(2007—2030) (http://www.njghj.gov.cn/NGWeb/Template/TemplateA/Default/DefaultInfoDetail.aspx?CategoryID=d7b5f486-dcb3-4b01-a0d6-fd166f940df3&InfoGuid=ecff0999-40d4-44ab-b390-18666e5ba9fa#aTop)". 2022年2月4日閲覧。
- 7. ^ "高铁南京紫金山东站被指建成即闲置 (https://web.archive.org/web/20220203221024/https://news.sina.com.cn/c/2012-06-18/043924609011.shtml)". news.sina.com.cn (2012年6月18日). 2022年2月3日時点のオリジナル (https://news.sina.com.cn/c/2012-06-18/043924609011.shtml)よりアーカイブ。2022年2月3日閲覧。

9. <u>^</u> "南京两座火车站建成8年未启用 最新规划中已无紫金山东站和江浦站 (http://js.xhby.net/system/2018/12/28/030910858.shtml)". *扬子晚报* (2018年12月28日). 2022年2月5日閲覧。

「https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=紫金山東駅&oldid=94723920」から取得